

安全衛生上の注意事項

『注意事項』下記の注意を守ってご使用下さい。

1. 容器からこぼれた場合には、砂などを散布したのち処理して下さい。
2. 取り扱い後は、手洗い及びうがいを充分に行ってください。
3. 目に入った場合には、多量の水で洗い、出来るだけ早く医師の診察を受けて下さい。
4. 誤って飲み込んだ場合には、出来るだけ早く医師の診察を受けて下さい。
5. よくフタをして、一定の場所に定めて貯蔵して下さい。
6. 子供の手の届かないところに保管して下さい。
7. 中身を使い切ってから廃棄して下さい。
8. 皮膚に付着した場合は、多量の石鹼水で洗い落して下さい。
9. 容器はつり上げないで下さい。やむを得ずつり上げる時は、適切なつり具で垂直に持ち上げ、落下に充分注意して下さい。

取扱いまたは使用に際し、製品安全データシート(SDS)を必ずお読み下さい。

® オリエンタル塗料工業株式会社

本社・工場 〒547-0001 大阪市平野区加美北4丁目5番38号

TEL (06)6791-4031番(代表)

FAX (06)6791-4034番

福岡営業所 〒814-0161 福岡市早良区飯倉3丁目29-8

TEL (092)831-2281

東日本営業所 〒343-0036 埼玉県越谷市三野宮476 ミルトクラー1番館102号

TEL (048)940-3927

ホームページ: <http://www.oriental-toryo.jp>

取扱店



セラミトウキコート

超耐久型シリコン樹脂塗料

塗り替え対象屋根材

◎陶器瓦・釉薬瓦・素焼き瓦

◎プレスセメント瓦

注意: 塗り替え対象屋根材以外に
使用しないで下さい。

注: 塗料では瓦の割れの補修及び防止は出来ませんので、
割れの発生している瓦への塗装は避けてください。
割れが発生している瓦は差し替えてから塗装してください。
また、凍破を防止することはできませんのでご注意ください。

屋根塗り替え塗料のパイオニア
® オリエンタル塗料工業株式会社

特 長

- ①熱・光・化学的に安定的なシロキサン架橋型反応ポリマーとなっており、促進耐候試験3,000時間で、光沢の保持率が80%以上、変色がありません。
- ②シリコン官能基が陶器瓦表面と化学的に結合しますから十分な密着性を有します。又ハイブリットプライマーを下塗り施工する事により、プレスセメント瓦にもご利用頂けます。
- ③表面乾燥性に優れていますからゴミ等の付着がほとんどありません。
- ④ウレタン塗料と異なり素材の含水分がある程度高くても影響はありません。又ウレタン塗料より塗装環境に優れています。
- ⑤耐水性・耐温水性・耐沸水性に優れています。
- ⑥耐久性に優れ美しさが長持ちする為、メンテナンスのサイクルが永く大変経済的です。

用 途

- ◎陶器瓦 ◎プレスセメント瓦

陶器瓦標準塗装仕様

Ⅰ 陶器瓦・釉薬瓦・素焼き瓦を初めて塗り替える場合

塗装工程	材 料	塗装方法	シンナー希釈率	塗布量	塗装間隔	
1	素地調整	・ほこり、苔、かび等はワイヤーブラシ、デッキブラシ等で取り除き、高圧水洗で洗浄し、瓦表面に目視では確認できないカビが付いていないかを、濡れた布で表面を擦る方法で確認してください。カビ等が付着している場合は、布に赤や黒の色が付きます。 ・高圧水洗等の洗浄後は十分に乾燥させて下さい。				
2	下塗り	セラミトウキコート 下塗り	エアースプレー 又はエアレス	10%~40%	60~80㎡/15.75kgセット 0.2~0.26kg/㎡	1時間~ 4時間
3	上塗り	セラミトウキコート 上塗り	エアースプレー 又はエアレス	10%~40%	60~80㎡/15.75kgセット 0.2~0.26kg/㎡	

Ⅱ 以前に塗り替えた形跡がある場合

イ、前回の塗り替えた塗料がセラミトウキコートの場合

塗装工程	材 料	塗装方法	シンナー希釈率	塗布量	塗装間隔	
		・ほこり、苔、かび等はワイヤーブラシ、デッキブラシ等で取り除き、高圧水洗で洗浄し、瓦表面に目視では確認できないカビが付いていないかを、濡れた布で表面を擦る方法で確認してください。カビ等が付着している場合は、布に赤や黒の色が付きます。 ・高圧水洗等の洗浄後は十分に乾燥させて下さい。				
2	下塗り	セラミトウキコート 下塗り	エアースプレー 又はエアレス	10%~40%	60~80㎡/15.75kgセット 0.2~0.26kg/㎡	1時間~ 4時間
3	上塗り	セラミトウキコート 上塗り	エアースプレー 又はエアレス	10%~40%	60~80㎡/15.75kgセット 0.2~0.26kg/㎡	

ロ、前回の塗り替えた塗料がセラミトウキコート以外の場合は旧塗膜を全て取り除く必要があります。一度ご相談ください。

プレスセメント瓦標準塗装仕様

Ⅰ 新しいプレスセメント瓦(無地・無塗装に限る)

塗装工程	材 料	塗装方法	シンナー希釈率	塗布量	塗装間隔	
1	素地調整	・ホコリや油類を十分に除去する。				
2	下塗り	セラミトウキコート 下塗り	エアースプレー 又はエアレス	10%~40%	65~75㎡/15.75kgセット 0.2~0.24kg/㎡	1時間~ 4時間
3	上塗り	セラミトウキコート 上塗り	エアースプレー 又はエアレス	10%~40%	65~75㎡/15.75kgセット 0.2~0.24kg/㎡	

Ⅱ 古いプレスセメント瓦

イ、旧塗膜が有り素地に対して付着性を有している場合

塗装工程	材 料	塗装方法	シンナー希釈率	塗布量	塗装間隔	
1	素地調整	・旧塗膜の浮き、ハガレ等は十分にケレンして下さい。 ・ほこり、苔、かび等はワイヤーブラシ、デッキブラシ等で取り除き、高圧水洗で洗浄して下さい。 ・高圧水洗等の洗浄後は十分に乾燥させて下さい。				
2	下塗り	ハイブリット プライマー	ハケ・ローラー エアースプレー エアレス	水道水 0~5%	40~50㎡/15kg 0.3~0.4kg/㎡	24時間 以上 (20℃)
2	下塗り	セラミトウキコート 下塗り	エアースプレー 又はエアレス	10%~40%	65~75㎡/15.75kgセット 0.2~0.26kg/㎡	1時間~ 4時間
3	上塗り	セラミトウキコート 上塗り	エアースプレー 又はエアレス	10%~40%	65~75㎡/15.75kgセット 0.2~0.26kg/㎡	

ロ、旧塗膜が殆ど無く表面の凹凸が大きい場合

塗装工程	材 料	塗装方法	シンナー希釈率	塗布量	塗装間隔	
1	素地調整	・旧塗膜の浮き、ハガレ等は十分にケレンして下さい。 ・ほこり、苔、かび等はワイヤーブラシ、デッキブラシ等で取り除き、高圧水洗で洗浄して下さい。 ・高圧水洗等の洗浄後は十分に乾燥させて下さい。				
2	下塗り	ハイブリット プライマー	ハケ・ローラー エアースプレー エアレス	水道水 0~5%	40~50㎡/15kg 0.3~0.4kg/㎡	24時間 以上 (20℃)
		セメント系フィラー	詳細はメーカー仕様書による			
2	下塗り	セラミトウキコート 下塗り	エアースプレー 又はエアレス	10%~40%	65~75㎡/15.75kgセット 0.2~0.26kg/㎡	1時間~ 4時間
3	上塗り	セラミトウキコート 上塗り	エアースプレー 又はエアレス	10%~40%	65~75㎡/15.75kgセット 0.2~0.26kg/㎡	

※ハイブリットプライマーの詳細は専用カタログを参照下さい。
又ハイブリットプライマーは水系塗料です。塗装後のガン・ホース内部の残留塗料を水洗浄した後に、一度シンナーで押し出すように水分を除去して下さい。ガン・ホース内に水分が残った状態でセラミトウキコートを使用しますとゲル化し、詰まるおそれがありますので充分にご注意下さい。

使用上の注意点

- ①被塗物表面が、雨や露、霜等で濡れている時は、十分に乾いてから塗装して下さい。濡れた状態で塗装すると、フクレ、ハガレ、艶引けの原因となります。
- ②被塗物に付いているゴミ、ホコリ、苔等を十分にデッキブラシ等で洗浄して下さい。
- ③旧塗膜が剥離したり、浮いている場合は、完全にケレンして下さい。
- ④被塗物表面が脆弱化している場合は、回転ブラシ、サンダー等で脆弱層を充分除去して下さい。
- ⑤セラミトウキコートは他の塗料と相溶性がありませんので、絶対に混合しないで下さい。
- ⑥セラミトウキコートには、必ず、専用シンナーをご使用下さい。
- ⑦朝夕の結露時期、被塗物が異常に高温の時、降雪雨の予想される時は、塗装を避けて下さい。
- ⑧塗り重ね可能時間に注意して塗装間隔を厳守して下さい。塗装間隔がずれた場合、チヂミ現象、付着不良の問題が生じることがありますので、予め一部分をタッチアップ塗装して異常の有無を確認の上、塗り重ねるよう充分ご注意ください。
- ⑨水が混入しますとゲル化します。水の混入には充分注意して下さい。
- ⑩セラミトウキコートの可使時間は4~5時間です。
降雨前後などの高温多湿時は可使時間が極端に短縮しますので塗装は避けて下さい。

※このカタログの内容については、予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。